

## 令和4年度第2回花巻市健康づくり推進協議会会議録

- 1 開催日時 令和5年3月22日（水） 午後1時00分～午後2時10分
- 2 開催場所 花巻保健センター2階 集団指導室（花巻市南万丁目970番地5）

### 3 出席者 28名

#### (1) 委員 18名

中舘一郎会長（花巻市医師会会長）、菊池初江副会長（花巻市保健推進委員協議会会長）、柳原幸子委員（花巻農業協同組合健康福祉部次長兼福祉課長）、加藤孝子委員（岩手県中部保健所技術主幹兼保健課長）、狩野敦史委員（花巻市歯科医師会会長）、阿部信洋委員（花巻市民生委員児童委員協議会理事）、近藤澄江委員（花巻市学校保健会会長）、鎌田愛子委員（花巻市地域婦人団体協議会副会長）、佐藤貴哉委員（花巻青年会議所理事長）、小田島克久委員（花巻市社会福祉協議会事務局長）、伊藤清子委員（花巻市食生活改善推進員協議会会長）、佐藤大峰委員（花巻市薬剤師会副会長）、工藤直人委員（岩手県看護協会花巻支部支部長）、高橋京子委員（岩手県栄養士会県南地区運営委員）、菅原志麻委員（花巻商工会議所企画振興課長）、小瀬川ちはる委員（花巻市法人立保育所協議会副会長）、松本弘子委員（花巻私立幼稚園協議会理事）、渡邊富美子委員（公募委員）、高橋周治委員（公募委員）

#### ※欠席した委員 2名

工藤直人委員（岩手県看護協会花巻支部支部長）、北村義剛委員（花巻市スポーツ推進委員協議会会長）

#### (2) 市・事務局 10名

今井健康福祉部長、高橋健康福祉部理事、長山健康づくり課長、小松企画総務課長補佐兼地域医療対策室次長、前田課長補佐兼予防推進係長、蟹澤課長補佐、亀谷企画総務係長、高橋（朱）成人保健係長、鎌田母子保健係長、高橋（千）健診管理係長

#### (3) 傍聴者 なし

### 4 会議の概要

#### (1) 開会（小松課長補佐）

これより令和4年度第2回花巻市健康づくり推進協議会を開会いたします。  
開会に当たり、健康福祉部長の今井から御挨拶申し上げます。

#### (2) 挨拶

最初に、今井健康福祉部長が挨拶を行い、続いて中舘会長が挨拶。

(3) 報 告

小松補佐から、第2回会議の出席状況と第1回花巻市健康づくり推進協議会(書面開催)の結果を報告。

(4) 協 議 (中館会長が議長として進行)

(中館議長)

会議に先立ちまして、「花巻市審議会等の会議の公開に関する指針」に基づき本会議を公開とすることにご異議ございませんか。

—異議なしの声—

(中館議長)

異議なしということで、本会議は公開といたします。本日の協議内容は「健康づくり推進事業に関する実績報告及び令和5年度事業の推進について」です。事務局より説明を求めます。

(長山課長) 別紙資料に基づき説明。

(中館議長)

ただいまの説明について、委員の皆様からのご意見・ご質問をお伺いしたいと思います。初めに(1)健康教育相談事業・健康づくり推進事業から(4)感染症予防対策事業までの項目について、どなたかご意見はございませんか。

(小瀬川委員)

母子保健事業の発達相談事業について人数の記載があるが回数の記載がない。発達相談回数が何回行われたのか教えて下さい。それからの個別相談事業に記載されている人数は、発達相談に実績に連動した人数ということになるのでしょうか。

(鎌田母子保健係長)

まず、発達相談の回数は、月1回開催の年間で12回となっています。個別の子どもの相談との関連ではありますが、個別の子どもの相談は、健康づくり課における健診等で発達に心配がある子どもに対して、健康づくり課が心療の先生をお願いして相談を行う事業となっています。発達相談は、市のこども発達相談センターにおいて個別の子どもの相談より、さらに詳しい発達の検査をするというものであり、二つは別物ということになります。

(小瀬川委員)

発達相談の回数は、こども発達相談センターでの相談回数で、個別のこどもの相談というのは、保健センターでの健診等での相談の回数ということでしょうか。

**(鎌田母子保健係長)**

健診時に心配のある子どもについては、その場で検査や相談を行うこともありますが、次の健診まで1年間空く場合など、健診半年後に経過を見るため個別の子どもの相談で検査や相談を行い、そこで心配な子どもについて発達相談につなぐ流れになっています。

**(小瀬川委員)**

発達相談の相談者数が減ってきている様子ですが、これは相談することが個人の判断に委ねられているからという解釈でよろしいのでしょうか。

**(鎌田母子保健係長)**

発達相談は、月に4名の相談枠を設けて毎月1回実施しているものでございます。資料記載の人数は、令和3年度に1年分、令和4年度的人数は12月までの人数を記載しているものであります。

**(中舘議長)**

他にございませんか。

**(高橋周治委員)**

自殺予防対策に関しましては、以前に花巻市の自殺者数は20人くらいで推移していると伺っておりましたが、岩手県内でも増加傾向にあると聞いております。自殺未遂者の把握は行われているのでしょうか。また、把握されている場合、どのようなケアを行っているのでしょうか。

**(高橋成人保健係長)**

現時点で自殺未遂者の把握については、行っていないところでございます。しかしながら、自殺未遂者を把握して支援を進めていくということについては、自殺対策を進めていくうえで大変重要と考えておりますので、令和5年度に次期自殺対策計画の策定作業を進めるにあたり、具体的な方法について関係機関の皆さま方からご意見をいただきながら検討してまいりたいと考えております。

**(中舘議長)**

よろしいでしょうか。当局に置かれましては建設的なご意見として是非取り上げていただきたいと思っております。議事の途中ですが、ここで、私は所要により会議を退席させていただきます。今後の議長につきましては、菊池副会長に引き継ぎます。大変申し訳ございませんが、よろしく願いいたします。

**(小松課長補佐)**

それでは、花巻市健康づくり推進協議会設置要綱第4条第2項には、「会長は、会務を

総括し、会議の議長となる。」とあります。そして第3項には、「副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、又は欠けたときは、その職務を代理する。」とあります。この第3項の規定によりまして、本日の今後の協議における議長につきましては、菊池副会長にお願いいたします。よろしくお願いいたします。

**(菊池議長)**

引き続き協議を行います。ほかにご意見等ございませんか。

**(伊藤委員)**

健康づくりフロンティア事業について、東北大学に依頼して血圧測定等を行ったとありますが、令和5年度ではどのようなようになるのでしょうか。

**(高橋成人保健係長)**

この事業は、合併前の旧大迫町で実施していた事業でございます。家庭血圧測定の普及啓発をしながら様々な検査を行って生活習慣病予防に取り組んでいくものであり、来年度も継続して実施することとしています。対象範囲は、大迫地域の全4地区を1年ごとに周回して実施することとしています。

**(菊池議長)**

他にございませんか。無いようでしたら、(5)健康診査事業及び後期高齢者医療事務事業から(8)救急医療確保事業までの事業について質問やご意見はございませんか。

**(渡邊委員)**

只今、様々な健診の状況を報告いただきました。昨年度の報告の際、受診率は低いものだなと感じ、今回の報告でも同じように感じているところです。令和5年度は、AIやソーシャルマーケティングを活用した事業にも取り組むこととしているようですが、現時点で分かっている具体的な取り組み内容につきまして紹介していただきたいと思います。

**(高橋健診管理係長)**

令和5年度については、人工知能とソーシャルマーケティングを活用した受診率向上対策として、従来の健診の問診票の内容をAIに読み込ませ、受診者をタイプ別に分け、タイプ別に応じてチラシに記載する勧奨の内容を変える等の呼びかけをして、受診率向上を図ろうとするものであります。

**(長山健康づくり課長)**

補足でございますが、問診票をAIに読み込ませて、例えば心配症な方、健診に関心がない方などの様に受診者の傾向を分析してタイプを分類し、勧奨する際の文言として例えば健診にあまり時間がかからないこと等、タイプごとに視点を変えて勧奨しようとする

るものであります。令和元年度に一度行ったところ、通知を受け取った方が実際に健診を受けたという実績もございます。この取り組みは費用が掛かるものでありますから、令和5年度では国から財源補填がある国保事業の中で行われている特定健診において実施しようとするものであります。

**(菊池議長)**

他にございませんか。無いようでしたら、(9)国保事業から(12)医療用補正具購入支援事業までの事業についてのご質問、ご意見をお願いします。

—委員の発言なし—

**(菊池議長)**

ご質問、ご意見ともに無いようですので、これで協議を閉じさせていただきます。ありがとうございました。

(6) 閉 会

**(小松課長補佐)**

菊池副会長ありがとうございました。その他ございませんでしょうか。ないようですので、これで令和4年度第2回花巻市健康づくり推進協議会を閉会させていただきます。本日はありがとうございました。